

しおんだより VOL.26



院内託児所があり、子育て中の方も安心です

もう20年ぐらい前になりますが、私も共働きだったので2人の子どもを保育所に預けていました。倍率もそれなりに高く、思い通りの保育所に預けられるように、祈るような気持ちで発表の日を待っていたことを思い出します。

当院には、子育て中の職員向けに院内に託児所があります。何かあれば直ぐに見に行くことができるので、親としては安心ですね。

運良く希望の保育所に通わせられることになったのですが、当時は朝7時前には保育所の前で待って、朝一番であずけていました。日中は「お熱が出ました」の電話がないかどうかヒヤヒヤしながら働いて、延長保育で午後7時まで伸ばしてもらっても、お迎えが5分間に合わなくて始末書を書く…なんて毎日できたのは、若かったからかも知れません。

当院には、以前からずっと院内託児所があります。この数年、当院スタッフにも子育て世代のメンバーが増えてきました。安心して働くためには、安心して子どもを預ける環境も必要ですし、何より、院内になるので、何かあったときに直ぐに見に行くことが可能なのも、親子双方に良いことだなと思います。

経験豊富な保育士さんが手厚く見て下さっていることもあり、最近、利用される方も徐々に増えています。是非、子育て中で保育所が決まらないから働けない…そんな方には、是非、当院でのご勤務も検討していただければと思います。

思温病院 2022年度10大ニュースの第一位！？



今年の3月から運用を開始している電子カルテ。最初は戸惑いもありましたが、今では、無くてはならないシステムになっています。

今年の3月から運用を開始している

年末ですから、今年の10大ニュース！という特集をテレビや雑誌で見る季節になってきました。

思温病院でも色々なことがありましたが、やはり、何と云っても電子カルテの導入が最も大きなニュースではないかと思います。

ベテランのスタッフもいますので、使い慣れてきた紙カルテから、本当に移行できるのだろうかという不安がなかったわけではありませんでした。

しかし、蓋を開けてみると、予想外の使いこなし方で、毎日の業務は以前よりも円滑に進んでいることを実感しています。特に診療の情報が院内で適切に共有されていくことは、治療の安全性を高めることにも役立っていると実感します。これからの思温病院にも是非ご期待下さい！

しかし、蓋を開けてみると、予想外の使いこなし方で、毎日の業務は以前よりも円滑に進んでいることを実感しています。特に診療の情報が院内で適切に共有されていくことは、治療の安全性を高めることにも役立っていると実感します。これからの思温病院にも是非ご期待下さい！

今年も1年、ご愛読ありがとうございました！

「思温病院があるから、安心・安全とさせていただくこと」という当院の理念を実現するためには、日々の診療の質を高めるために、それらの情報を院長から直接お届けすることも重要だと考えて発刊を始めた「しおんだより」も3年目に突入しています。

おかげさまで、色々な方から「読んでいますよ！」というお声をいただくこともあり、細々ではありますが、続けてきた効果は少しはあるのかなとも思っています。

病院はできればお世話になりたくない場所ではありますが、体調が良くないときや疾患の治療が必要になった時には、やはり医療機関の存在は欠かせません。



忘年会も少人数でこじんまりと行うのが今年流？

今年も1年ご愛読いただきありがとうございました。令和5年も当院の情報を発信していきます。引きつづきご愛顧の程を、どうぞよろしくお祈いします。（文責：狭間研至）

しおんだより 第26号 発行日：令和4年12月15日

発行人：狭間研至 発行元：医療法人嘉健会 思温病院

☎557-0034 大阪市西成区松1-1-31 電話06-6657-3711 HP: www.shion-hp.or.jp